

黒川高等学校

校訓 公正 友愛 開拓



1 基本データ

創立：明治34年（1901年）
 課程・学科：全日課程
 普通科，機械科，電子工学科，環境技術科
 生徒数：678名
 所在地：〒981-3685 黒川郡大和町吉岡字東柴崎62
 TEL：022-345-2171
 FAX：022-345-2172

ホームページアドレス：http://www.kurokawa.myswan.ne.jp/
 電子メールアドレス：kurokawa@od.myswan.ed.jp
 主な交通機関：宮城交通バス
 地下鉄泉中央発 吉岡行き「吉岡志田町」下車 徒歩15分
 // 松坂平五丁目行き「黒川高校前」下車 徒歩0分
 高速バス仙台一大衡線「JAグリーンあさひ前」下車 徒歩5分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

黒高マイスクール宣言（H30）
 「私たちは黒高の歴史と伝統を大切にし
 地域とともに歩み成長していきます。」
 【黒高の追い求める生徒像】

- 『服装・髪型規則を守る生徒』
→いつでもそのまま面接に行ける姿
- 『基礎学力と発信力を身に付けた生徒』
→10年後社会で活躍しているために
- 『欠席、遅刻、早退をしない生徒』
→年間平均出席率98%超
- 『部活動にしっかり取り組む生徒』
→企業や上級学校の求め
- 『互いを尊重し高め合える生徒』
→「チーム黒高」として学校生活の向上を

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、今年で創立118年目を迎えた歴史と伝統ある男女共学の、普通科と工業の専門学科を併設した高校です。秀峰船形連峰と七ツ森を眺望できる風光明媚な吉岡の地に位置し、近くには国際的な企業が進出している仙台北部中核工業団地が控えています。これら地域産業を担う人材育成のために、キャリア教育を充実させ、個に応じたきめ細かい進路指導に努めています。生徒が生きがいを持って活動できるように、教育環境を整備し、部活動や生徒会活動など様々な活動を積極的に支援しています。豊かな人格の陶冶を図るとともに、地元の高校として地域とともに成長する学校づくりを進めています。

(2) 設置学科等

(過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数)

<前期選抜>

		H30	H29	H28
普通科	出願者数	30	17	21
	合格者数	24	17	20
機械科	出願者数	20	18	17
	合格者数	20	18	17
電子工学科	出願者数	19	6	14
	合格者数	16	6	14
環境技術科	出願者数	17	22	19
	合格者数	16	16	16

<後期選抜>

		H30	H29	H28
普通科	出願者数	61	99	71

普通科	合格者数	56	63	60
機械科	出願者数	50	70	56
	合格者数	56	62	60
電子工学科	出願者数	29	15	22
	合格者数	24	25	25
環境技術科	出願者数	28	40	33
	合格者数	24	24	24

(3) 教育方針

「公正・友愛・開拓」を校是とし、勤労を重んずる自主的な実践力と誠実に責任を果たす態度を養い、健全な判断力と社会性を兼ね備えた情緒豊かな人格を育成します。また、生徒が明るく元気に生きがいを持って生活できるように教育環境を整備します。教職員は一致協力し、常に教育活動の向上に努め、生徒が自信と目標を持ち、生きる力を蓄え、卒業後は地域社会の発展に貢献できる人材育成に努めます。

(4) 教育課程の特徴

<普通科>

1年次は必修科目を中心に学習します。2年次は個々の進路に向けた発展的な学習を進めるとともに、応用力を養います。3年次は理系・文系それぞれの進路に応じた選択科目を履修することにより、大学受験に向けた実践的な学習を進めます。

<機械科>

地域産業において必要とされる「ものづくり力」を養い、企業の要請に対応できる社会人を育成します。『①機械加工②機械制御③自動車技術』の3分野について、1年生から3年生まで系統的に学んでいきます。具体的には、金属加工を行い製品化したり、様々な加工・制御技術を学習し社会に適應できる基礎力を身に付けたりするとともに、技能検定など様々な資格取得支援によって、就職や進学などの希望進路を実現していきます。

<電子工学科>

電子・電気・情報・制御について、必要となる基本的な技術や技能を習得するための学習を行います。具体的には、電子回路の組立や動作確認、電気工事の基礎、ロボットやエレベータ等の制御、CAD(コンピュータ支援設計)を活用した製図などです。これらの学習に関連するさまざまな国家試験、検定も取得可能です。卒業後の進路は、各種製造業や4年制大学など、幅広く選択出来ます。

<環境技術科>

建設現場で必要な知識、技術、技能を学び、環境に優しい土木施工技術者を育成します。また、建設系廃棄物の再利用・有効利用を含め

た、循環型社会の進展に貢献できる環境に優しい技術者(グリーンエンジニア)・技能者を育成します。さらに、土木・環境系の資格や技能を取得し、進路選択に役立てていきます。

(5) 行事・生徒会活動・部活動

2大行事として、7月にスポーツ大会、10月には文化祭が行われ、全校生徒で盛り上がりします。部活動は運動部・文化部ともに活発に活動し力をつけています。運動部においては、ウェイトリフティング部が全国選抜大会第5位に入賞し、陸上競技部が走り幅跳びで東北大会に出場しました。他にもバレーボール部、テニス部など県内で上位に進出しています。また、ロボット研究部はロボット相撲で東北大会に出場しました。文化部では、吹奏楽部や美術部、書道部などが各種コンクールで入賞を果たしています。各部がそれぞれの目標達成に向けて練習に励んでいます。

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧(人数)

進路	H29	H28	H27
大学	19	24	25
短期大学	11	4	7
専各学校	35	37	33
就職(県内)	134	145	143
就職(県外)	12	6	10
その他	1	0	1
卒業生計	212	216	219

主な進路先(平成30年3月卒業生)

<私立大学> 東北学院大学、仙台大学、尚綱学院大学、東北福祉大学、石巻専修大学、宮城学院女子大学、東北文化学園大学、東北生活文化大学、東北工業大学、東北芸術工科大学 他
 <短期大学> 聖和学園短期大学、仙台青葉学院短期大学 他
 <専修各種学校> 仙台保健福祉専門学校、仙台こども専門学校、仙台大原簿記情報公務員専門学校、東北電子専門学校、専門学校花壇自動車学校、仙台高等技術専門学校 他
 <就職> 内衛官候補生、大和町役場、黒川地域消防、仙南消防、トヨタ自動車東日本、東北電力、トヨタ紡織東北、いすゞ自動車東北、プライムアース EV エナジー、お茶の井ヶ田、山田車体工業、白石食品工業、まほろばの里たいわ、フジコーポレーション、パナソニック産機システムズ、金沢村田製作所、アイリスオーヤマ、東北大蔵電気、アルプス電気、YKKAP、IHI 相馬事業所、三菱自動車技術センター 他

3 入試情報

(1) 募集定員

- ・普通科 男女 80名
- ・機械科 男女 80名
- ・電子工学科 男女 40名
- ・環境技術科 男女 40名

(2) 前期選抜について

イ 学科別の募集割合等

- 普通科 定員の30%以内(24名以内)
- 機械科 定員の40%以内(32名以内)
- 電子工学科 定員の40%以内(16名以内)
- 環境技術科 定員の40%以内(16名以内)

ロ 出願できる条件

《普通科》

次の1及び2の全ての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに3の(1)又は(2)のいずれかの条件を満たしている生徒

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 将来について大学進学等の明確な目標を持ち、高校入学後も学習活動に意欲的に取り組み努力する生徒
- 3 次の(1)又は(2)のいずれかを満たしている生徒
 - (1) 中学1～3年生の5教科(国語・社会・数学・理科・英語)の評定平均値が3.4以上の生徒【調査書】
 - (2) 中学1～3年生の5教科(国語・社会・数学・理科・英語)の評定平均値が3.2以上【調査書】の生徒で、次の①～④のいずれか1つ以上を満たしている生徒
 - ①運動部の中総体・新人大会において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【調査書】
 - ②文化部の大会やコンクールにおいて、県大会以上に出場した生徒【調査書】
 - ③スポーツに関する校外活動において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【添付書類又は調査書】
 - ④下記の資格検定のいずれかを有している生徒【添付書類又は調査書】英検3級以上、漢検3級以上

《機械科・電子工学科・環境技術科》

次の1及び2の全ての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに3の(1)又は(2)のいずれかの条件を満たしている生徒

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 『機械科』 機械系の工業分野、特に機械を設計し部品を加工する「ものづくり」に興味関心を持ち、高校入学後も専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や大学等への進学を目指す生徒
『電子工学科』 電子・電気・情報系の工業分野、特に制御基盤製作や電気工事などの「ものづくり」とコンピュータに興味関心を持ち、高校入学後も専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や大学等への進学を目指す生徒
『環境技術科』 環境・土木の工業分野、特に環境に配慮した「ものづくり」に興味関心を持ち、高校入学後も専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や大学等への進学を目指す生徒
- 3 次の(1)又は(2)のいずれかを満たしている生徒
 - (1) 中学1～3年生の全教科の評定平均値が3.1以上の生徒【調査書】
 - (2) 中学1～3年生の全教科の評定平均値が2.9以上【調査書】の生徒で、次の①～④のいずれか1つ以上を満たす生徒
 - ①運動部の中総体・新人大会において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【調査書】
 - ②文化部の大会やコンクールにおいて、県大会以上に出場した生徒【調査書】
 - ③スポーツに関する校外活動において、県大会以上に選手としてエントリーされた生徒【添付書類又は調査書】
 - ④下記の資格検定のいずれか1つ以上を有している生徒【添付書類又は調査書】

『機械科』

英検3級以上、漢検3級以上、数学検定3級以上
総務省 危険物取扱者 丙種以上

『電子工学科』

英検3級以上、漢検3級以上、数学検定3級以上
総務省 危険物取扱者 丙種以上

総務省 第4級アマチュア無線技士以上

『環境技術科』

英検3級以上、漢検3級以上、数学検定3級以上

総務省 危険物取扱者 丙種以上

東京商工会議所主催 環境社会検定試験®(e c o検定)

◆全学科とも、3は「資格確認の対象とする条件」である。

ハ 学力検査

各学科とも 国語、数学、英語 各50点

ニ 学校独自検査

各学科とも 個人面接(配点75点) 15分程度

(3) 後期選抜について

イ 学科別募集人数

- 普通科 56名(予定)
- 機械科 48名(予定)
- 電子工学科 24名(予定)
- 環境技術科 24名(予定)

ロ 面接・実技の有無

各学科とも なし

ハ 傾斜配点の有無

各学科とも なし

ニ 調査書点と学力検査点の比重

各学科とも 5:5

ホ 学科の第2志望

該当あり

出願学科以外のいずれか1つを第2志望とすることができる。

(4) 平成30年度転編入学試験について

(7月以降分)

日程	対象学年	試験科目等
平成30年 7月10日	全学年	国語・数学・英語・面接
平成30年 12月18日	全学年	国語・数学・英語・面接
平成31年 3月15日	新2・3年	国語・数学・英語・面接

4 写真で見る学校生活



我が校のPRポイント

近隣にはIT関連産業、自動車関連等の国際的に活躍する企業が進出し、地域を取り巻く環境が大きく変わらる中で、本校生徒への期待も大きくなっています。本校では地域に貢献する人材の育成をめざし、キャリア教育計画を基に、1年生から3年生まで進路別のガイダンスや各種試験を実施し、丁寧な進路指導に取り組んでいます。専門学科では資格取得指導にも力を入れ、難易度の高い資格を取得する生徒も増えてきました。施設面においても、機械科においては新実習棟が建設され、最新の工作機械などの実習機器での授業が行われています。近年は部活動も活発となり学校は活気が溢れています。是非伝統ある黒川高校で、みなさんの将来の可能性を伸ばしてください。